

臨床研究概要 JPLSG-TAM10

1. 研究代表者(氏名、施設)

渡邊 健一郎、静岡県立こども病院

2. 研究事務局(氏名、施設)

村松 秀城、名古屋大学大学院医学系研究科

3. 目的

日本における TAM の実態を明らかにし、予後因子の解析、重症度分類や治療介入基準の作成を行い、TAM の標準治療を確立する。

4. 対象

日齢 90 日未満に、TAM と診断された症例。

5. 研究デザイン

TAM と考えられた症例全例を前方視的に登録し、中央診断として GATA1 変異、表面マーカー、形態学的診断を行って、確かな診断に基づいた TAM のコホートを確定し、その予後の追跡を行う。またフローサイトメトリー法による末梢血中の微小残存腫瘍の追跡、血清中のサイトカインプロファイルの解析を行う。

6. 予定登録数と研究期間

予定登録期間: 3 年間 2011 年 3 月 1 日～2014 年 2 月 28 日

追跡期間: 登録期間終了後 4 年

総研究予定期間: 8 年間

予定登録数: 150 例

7. 問い合わせ先

渡邊 健一郎、静岡県立こども病院